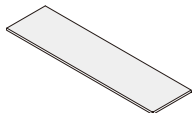
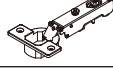
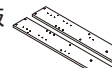
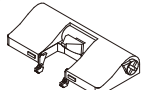
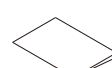
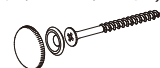


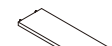
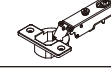
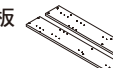
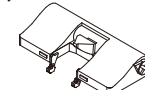
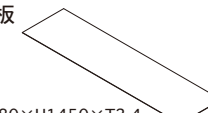
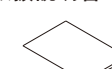
部材・部品一覧表

(単位:mm)

部品には万全を期しておりますが、開梱時には下記の部材・部品一覧表を参考に部材・部品の数量をお確かめください。

部材	名称		入数
	ミラー扉		
	D400×H1500×T20		1

スリッパ収納ボックス				
部材		部品		
名称	入数	名称	入数	
天板、底板、固定棚板 〔共通部材〕 (木ダボ付き) 	3	ツノ付 可動棚受 受本体 	4	
		ピン 	4	
D119.5×W350×T15				
可動棚板 	1	スライドヒンジ・座金 スライドヒンジ  座金 	各4	
D116×W349×T15				
側板 右用  左用 	各1	ダンパー 	2	
D120×H1450×T15				
背板 	1	システムビス L=13.5 (座金取り付け用) 	8	
D380×H1450×T2.4				
アルミパイプ 	4	サラビス L=14 (座金取り付け用) 	4	
φ10×L370				
施工・取扱説明書 	各1式	アルミ扉用丁番ビス L=10 	8	
		ビスL=51 (ビスキャップセット付) 	12	
		接着剤 	1	

小物収納ボックス				
部材		部品		
名称	入数	名称	入数	
天板、底板、固定棚板 〔共通部材〕 (木ダボ付き) 	4	ツノ付 可動棚受 受本体 	12	
		ピン 	12	
D119.5×W350×T15				
可動棚板 	3	スライドヒンジ・座金 スライドヒンジ  座金 	各4	
D116×W349×T15				
側板 右用  左用 	各1	ダンパー 	2	
D120×H1450×T15				
背板 	1	システムビス L=13.5 (座金取り付け用) 	8	
D380×H1450×T2.4				
施工・取扱説明書 	各1式	サラビス L=14 (座金取り付け用) 	4	
		アルミ扉用丁番ビス L=10 	8	
		ビスL=51 (ビスキャップセット付) 	12	
		接着剤 	1	

発散区分表示資料

製品名:ミラー扉壁厚収納 ミロート

製造者名称:南海プライウッド(株)

問合せ先:品質管理チーム

087-894-8025

発散区分:F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

ロット番号:製品梱包に記載

-ホルムアルデヒド発散材料区分詳細-

[内装仕上部分] MDF :F☆☆☆☆
接着剤 :F☆☆☆☆

[下地部分] MDF :F☆☆☆☆
合板 :F☆☆☆☆
接着剤 :F☆☆☆☆

注意 この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

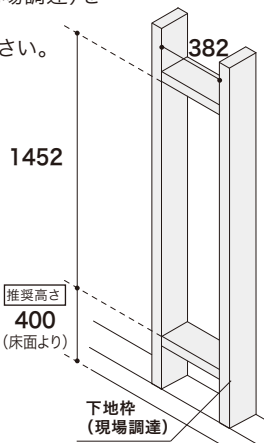
施工前の準備

本体設置場所に下地枠(現場調達)を取り付けます。
寸法は右図を参照してください。

注意

- 下地枠の垂直・水平を下げ振りや水準器で確認ください。
- 「据え置き」「直付け」での施工は行なわないでください。

※床面からの設置高さ400mmは推奨の位置です。
ミラー扉の高さ(1500)を考え、使用しやすい位置に製品がくるように、床面から上げる高さを調整してください。

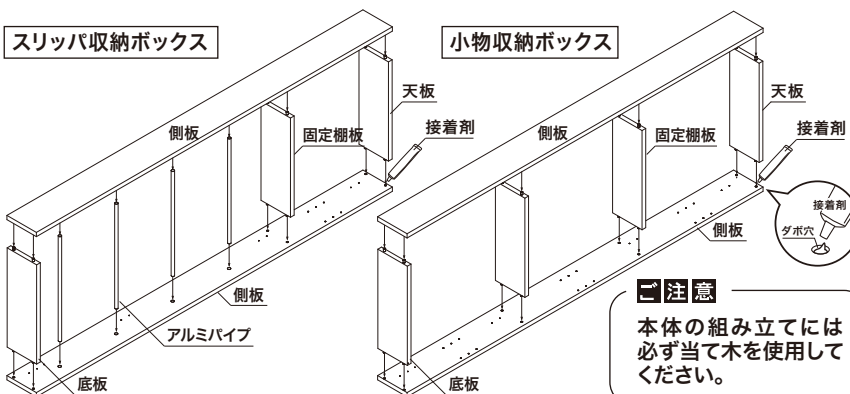


[1] 本体の組み立て

平行な場所に側板を置き、ダボ穴に同梱の接着剤を塗布し天板、固定棚板、底板を当て木をして挿入してください。もう一方の側板も同様に、挿入してください。

スリッパ収納ボックス

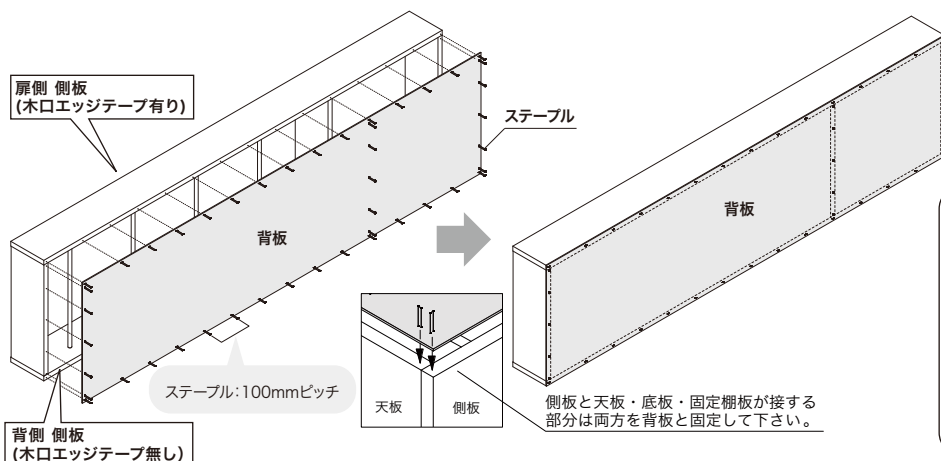
小物収納ボックス



[2] 背板の取り付け

背板を本体(側板、天板、固定棚板、底板部分)にステープル(現場調達)を本体背側から打ち、固定します。

※ステープルは100mmピッチ以内で施工を行なってください。



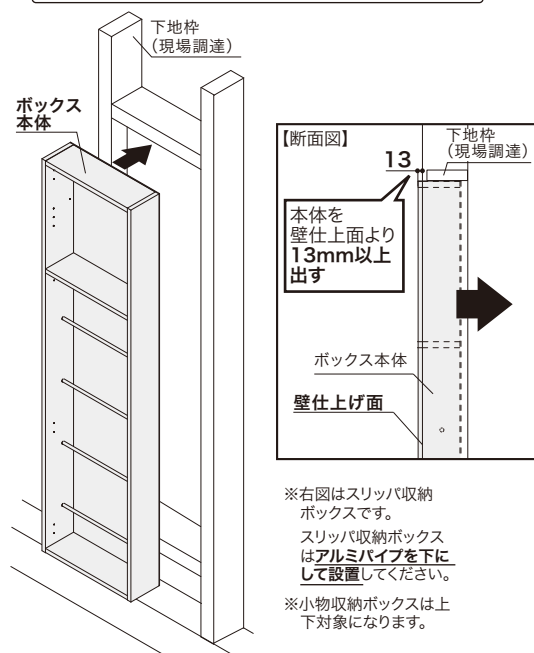
注意

- タッカーのエア圧が強すぎたり、ステープルが深く入りすぎ、背板を貫通し、背板が取り付けられない場合があります。背板取り付け前に、必ずエア圧、深さ調整を行なってください。
- 本体設置後に背板の固定はできません。背板が十分に固定されていることを確認してから、本体設置を行なってください。

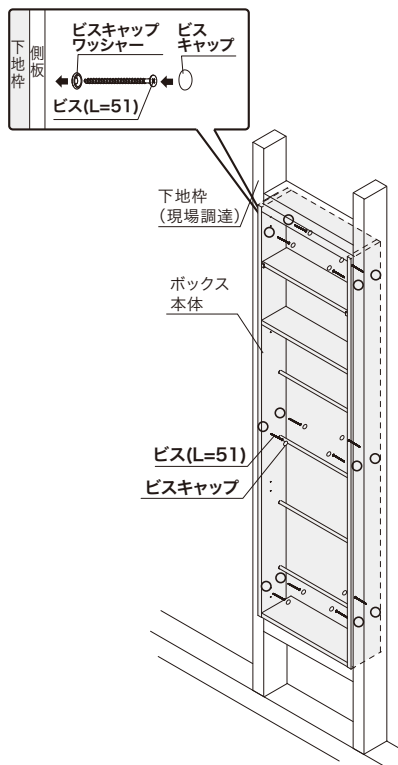
[3] 本体の設置

①手掛かり部分を確保するため、本体を壁仕上面より13mm以上出して設置します。

注意 ボックス組立時の接着剤が乾燥していることをご確認ください。



②ボックス本体内部よりビス(L=51)で下地枠に固定し、ビスキャップを取り付けます。



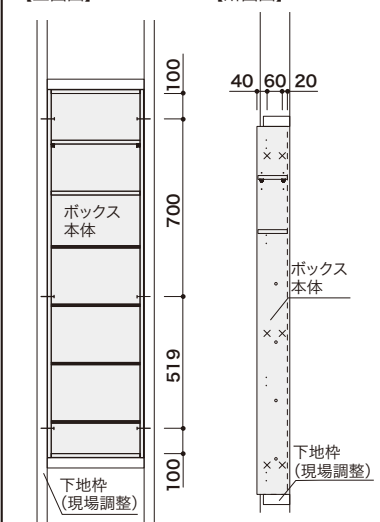
○ = ビス(L=51)取り付け位置
※下穴はありません。

側板(左)(右) 各6カ所 計12カ所

ビス固定位置

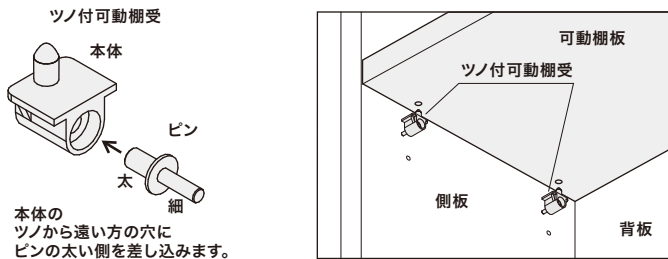
【正面図】

【断面図】



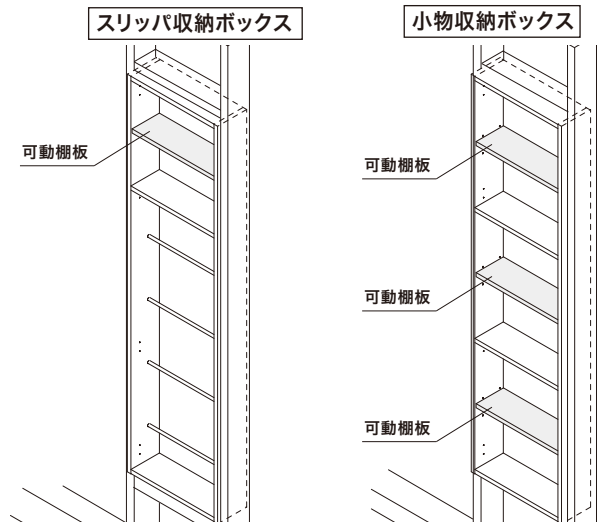
[4] 本体へ可動棚板を設置

ツノ付可動棚受本体にピンを差し込んだ後、可動棚受をボックスのダボ穴へ下図のとおり差し込み、棚受のツノ部分に可動棚板の穴をはめ込むように乗せます。



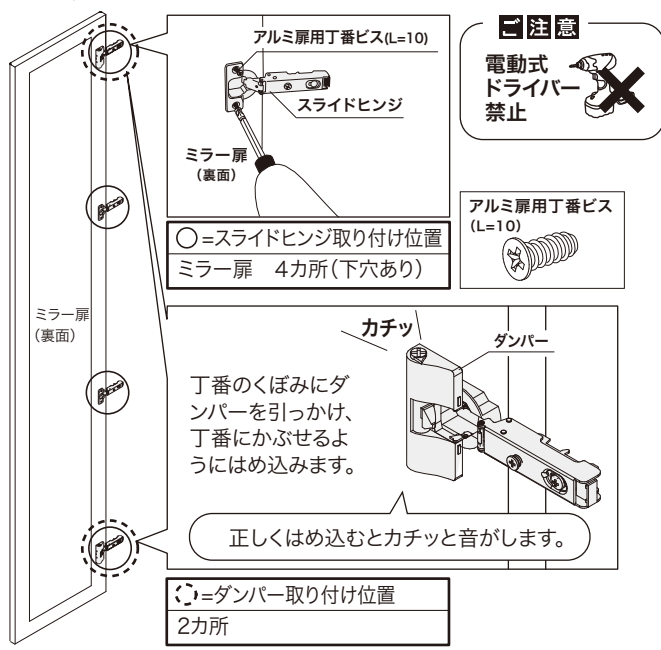
【注意】

使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

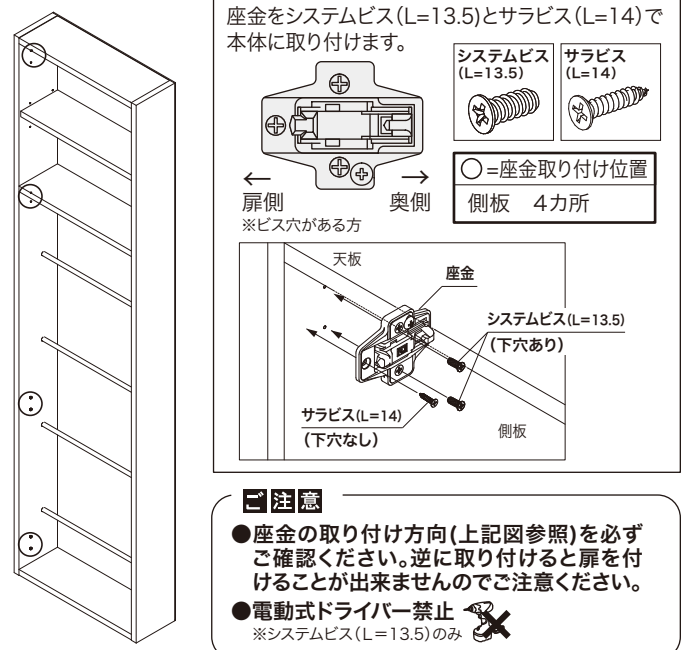


[5] ミラー扉設置準備 ※ ミラー扉は左右共通品です。上下反転させて使用します。

①ミラー扉裏面のカップ穴にスライドヒンジを付属のアルミ扉用丁番ビス (L=10) で取り付け後、上下の丁番にダンパーを取り付けます。



②扉の開閉方向を決定し、開閉しない側の側板に座金を取り付けます。



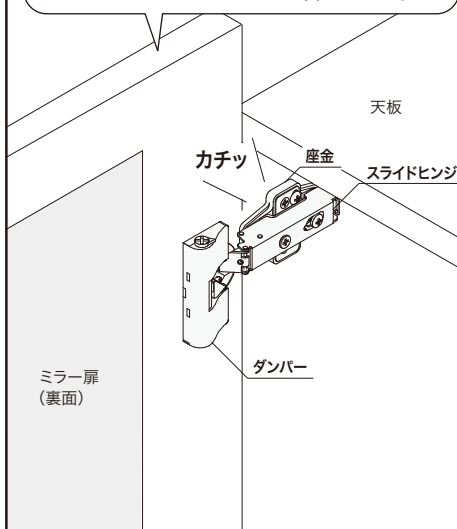
【注意】

- 座金の取り付け方向 (上記図参照) を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。
- 電動式ドライバー禁止 ※システムビス (L=13.5) のみ

[6] 本体へミラー扉を設置

スライドヒンジを座金にはめ込みます。

正しくはめ込むとカチッと音がします。



[7] ミラー扉の位置を調節

ミラー扉取り付け後、位置の調節を行ないます。(下記参照)

